# 2.5. 天井の作成

## 2.5.1. 1階の天井を作成する

プロジェクトブラウザ[建築/天井伏
 図/1 階天井伏図]ビューに切り替える
 「アンダーレイ」は「範囲:下部レベル」を「1FL」、「範囲:上部レベル」
 を「2FL」に設定

天井伏図	-
天井伏図:1階天井伏図	3 ~ 日 タイプ編集
ビュー スケール	1:50
スケールの値 1:	50
モデル表示	標準
詳細レベル	詳細
表示/グラフィックスの	編集
グラフィックス表示オプ	編集
向き	プロジェクトの北
壁結合部表示	すべての壁を包絡
専門分野	建築
隠線を表示	専門分野別
アンダーレイ	\$
範囲:下部レベル	1FL
範囲:上部レベル	2FL
アンダーレイの方向	見下げ
範囲	* *
ブロバティヘルプ	適用

 2.5.2. [建築]タブ-[構築]パネル-[天井]を 選択 プロパティパレットから「天井 ク ロス」タイプを選択 「基準レベル」は「1FL」、「オフセッ

ト (基準レベル)」は「2400」に設定

**2.5.3.** [修正]タブ-[天井]パネル-[天井をス ケッチ]を選択

> [修正]タブ-[描画]パネル-[壁を選 択]を選択し、1F 天井ラインを作図

ファイル 建築 構造 挿入 外構 表示 管理 注釈 修正 í í 43 修正 柱 天井 カーテン マリオン グリッド 璧 ドア コンポーネント 屋根 選択 ▼ 構塑

天井	~	80 9	イプ編集
拘束			\$
基準レベル	1FL		
オフセット(基準レベル)	2400.0		
部屋境界			
寸法			\$
勾配			
周長			
面積			
容積	0.000 m <sup>3</sup>		
識別情報			*
イメージ			
コメント			
マーク			
フェーズ			*
構築フェーズ	新築	_	
70/77/11/2		通	朝
自動 天井 天井を スケッチ			





2.5.4. 吹き抜け部分は[修正]タブ-[描画]パネル-[壁を選択]を選択し、2階の床ラインを基準に作図

2.5.5. 吹抜け部分の天井スケッチラインを 分割するため、[修正]- [天井の境界 を作成]タブの[修正]パネルから[分 割]を選択します。「い通芯」上の「10 通芯」と「13 通芯」の間で分割をしま す。



第三者へのトレーニングのため、このドキュメントを無断転載、複写、配布することは禁止されています ©2021 公益社団法人日本建築士会連合会

2.5.6. [修正]- [天井の境界を作成]タブ-[修正]パネルから[トリム]を選択 天井のスケッチラインが閉じたルー プ(一本の線で繋がる)となるよう に、コーナー部分を面取りします 右図のスケッチラインを選択し、 作図が終わったら[編集モードを終 了]をクリック



2.5.7. 断面図ビューを作成し、1 階天井の作図を確認する プロジェクトブラウザ[建築/平面図 /1 階平面図]ビューを選択 ツールバーから[断面 断面図ビュー を作成]を選択 プロパティパレットから「断面図 断面図」タイプを選択 表示されている 1FL ビューに断面 ラインを作図



2.5.8. プロジェクトブラウザ[建築/断面図 /断面図1]ビューを選択し確認



### 2.6. 階段の作成

2.6.1. 内部階段を作成する

プロジェクトブラウザ[建築/平面図 /1 階平面図]ビューに切り替える

**2.6.2. [建築**]タブ**-**[階段]パネル-[階段]を 選択

> プロパティパレットから「**鉄骨階段** 木造」タイプを選択、タイプ編集を クリック

2.6.3. 該当のパラメータの値を変更
「蹴上の最大値」は「200」、「最小蹴込み板奥行き」は「=910/4」、「最小階段経路幅」は「780」
「階段経路のタイプ」は「30 mm 踏み板 10 mm 蹴込み板」、桁は左右とも「(閉じた)側桁」「側桁-木製-30mmの幅」に設定してOKプロパティパレットの「指定の蹴上段数」が「14」、「実際の踏み板奥行き」が「227.5」になっていることを確認

ププロパティ		
ファミリ(F): システムファミリ: 部	t骨階段ド(L)	
タイプ(T): 木造	~ 礼製(D)	
1 <u></u>	タ 計亦画/m)	
マイブ パラメータ(M)	治制炎足(1)	
パラメータ	値	1
計算規則	*	
蹴上げの最大高 =最大蹴上げす?	去 200.0	
最小 <mark>踏み面奥行き</mark>	=900/4	
最小階段経路幅	780.0	
計算規則	編集	
構成	*	
階段経路のタイプ	30 mm 踏み板 10 mm 蹴込み板	
踊り場のタイプ	非一体型の踊り場	
機能		
桁	\$	
右側の桁	(閉じた)側桁	
右側の桁のタイプ	側桁 - 30 mm の幅	
右側面オフセット	0.0	8
左側の桁	(閉じた)側桁	
左側の桁のタイプ	側桁 - 30 mm の幅	
左側面オフセット	0.0	
中桁		
中桁のタイプ	<なL>	
中桁の数	0	
グラフィックス	\$	
切断マークのタイプ	単一ジグザグ	
識別情報		-

第三者へのトレーニングのため、このドキュメントを無断転載、複写、配布することは禁止されています ©2021 公益社団法人日本建築士会連合会

踏面/蹴上開始番号

識別情報 イメージ 1

0

階段



- 2.6.4. オプションバーの「配置基準線」は
   「側桁:左」、「オフセット」は
   「0.0」、「実際の経路幅」は「780」に
   設定
- 2.6.5. [修正|作成 階段]タブ-[踏み面]パネ
   ル-[直線]を選択し「い通芯」と「13
   通芯」の交点付近で始点を指定、「9
   通芯」付近で終点を指定

階段の入力が終了したら[編集モー ドを終了]をクリック 配置基準線: 側桁: 左 オフセット: 0.0 実際の経路幅: 780.0 X □ 踊り場 🖉 Ŧ  $\checkmark$ 仍桁 Ŧ コンポーネント ₹-ド /断面図 11 / 断配 A R seylese · 💽 🕐 ·

/断面図1

2 A. C. T.

1.4

断面图 1

41 49 49 19 Ca 14

2.美石(2 大道

修正|階段 ▲・

数数 長年し 日本し 二年し 二年し 二年し

- 2.6.6. 階段の位置を調整します。
   プロジェクト ブラウザ[建築/平面
   図/2 階平面図]ビューを選択
- 2.6.7. 作図した階段を選択して[修正]タブ-[修正]パネル-[位置合わせ]を選択

**2.6.8.** 位置合わせの基準となる位置を選 択、続けて最上段の踏板先端を選択

第三者へのトレーニングのため、このドキュメントを無断転載、複写、配布することは禁止されています ©2021 公益社団法人日本建築士会連合会



#### | 42

2.6.9. 玄関ポーチ部分の土間階段を作図す

#### る

プロジェクト ブラウザから[**建築**/ 平面図/1 階平面図]ビューを選択 [**建築**]タブ-[階段]パネル[階段]を選 択

内部階段同様に、階段タイプは「現 場打ち階段 コンクリート」、「基準 レベル」は「設計GL」、「上部レベ ル」は「1FL」、「上部レベル オフ セット」は「-200」に設定

また、タイプ編集は「**蹴上の最大高**」 は「150」、「最小蹴込み板奥行き」は 「300」、「最小階段経路幅」は「1820」 に設定

現 <mark>場打ち</mark> コンクリー	階段 ト	
階段	~ 8	タイプ編集
拘束		* ^
基準レベル	設計GL	
基準レベルオフセット	0,0	
上部レベル	1FL	
上部レベル オフセット	-200.0	
階段全高	400,0	
構造		\$
かぶり厚		
寸法		\$
蹴上数	3	
現在の蹴上数	1	
現在の賦上寸法	133.3	
現在の踏面奥行	280.0	
踏面/蹴上開始番号	1	
識別情報		* *
プロパティヘルプ		適用

1-9/72	and but 1			
9702	1000-1	~	作長現代し)	
			名前変更(R)	
イブ パラメー	夕(M)			
	パラメータ	値		^
計算規則			\$	
蹴上げの最大高 =最大蹴上げ寸法		150.0		
最小踏み面奥行き		300.0		
最小階段経	路幅	1820		
計算規則		編集		
<b>構成</b>			*	
階段経路のタイプ		一体型の階段経路		
踊り場のタイ	ブ	300 mm 厚さ		
機能		内部		
桁			\$	
右側の桁		なし		
右側の桁のら	7イプ	<なl>		
右側面オフセ	ット	0.0		
左側の桁		なし		
左側の桁のダ	パプ	<なし>		
左側面オフセ	/ット	0.0		
中桁				
中桁のタイプ		<なし>		
中桁の数		0		
グラフィックス			*	
切断マークの	タイプ	単一ジグザグ		
識別情報			\$	Y
120-1010	÷ /①#b//5			

# **2.6.10. [修正]**タブ**-[ツール**]パネル-**[手す**

**り**]をクリックすると、ダイアログ ボックスが出てくるので ドロップダウンして「**なし**」に設定

変換 スケッチを 編集	手摺 × なし ~
Ÿ−JJ	<ul> <li>         ・ 踏み面         ・ 側桁         ・         OK         ・         +ャンセル     </li> </ul>
配置基準線: 経路: 中心 🛛 🗸 🗸	オフセット: 0.0 実際の経路幅: 1820.0

オプションバーの「配置基準線」は 「中心」、「オフセット」は「0.0」、「実際の経路幅」は「1820」に設定

2.6.11. [修正|作成 階段]タブ-[踏み面]パネ ル-[直線]を選択し、玄関ポーチ近 傍の「へ通芯」上で階段を作図(位置 は後から調整



2.6.12. 階段とポーチの位置を繋げます

[修正]タブ-[修正]パネル[位置合わ せ]を選択

位置合わせの基準となるポーチの端 部①を選択し、次に移動元の基準と なる階段の端部②を選択して、階段 の位置を調整



2.6.13. ポーチと階段部分のタイル目地を合

わせます

土間タイル床を選択し、Tab キーを 何度か押すと、タイル目地がハイラ イト表示されるので、 その状態でクリックしてから、[修 正]タブ-[修正]パネル-[位置合わせ]

で階段のタイル目地の位置を合わせ

る

#### 2.7. 建具(窓)の配置

#### 2.7.1. 1階の窓を配置する

プロジェクトブラウザ[**建築/平面図** /1 階平面図]ビューに切り替える [建築]タブ-[構築]パネル-[窓]を選 択

プロパティパレットから「**サーモス** L\_引違い窓\_2 枚建 W1650xH1100 タイプ」を選択

「**下枠の高さ**」に「900」と入力



**2.7.2.** 窓を「と通芯」の「5 通芯」と「6 通芯」

の間に配置します 配置後、フリップが外壁側にあるか 確認 内側にある場合はフリップをクリッ クして反転 (上下左右共に反転する)



2.7.3. 窓の位置を調整します
 位置合わせをしたい窓を選択し、
 [修正]タブ-[修正]パネル-[位置合わせ]を選択
 位置合わせの基準となる「6 通芯」を
 選択し、次に「建具の中心線」を選択して建具の位置を移動



2.7.4. [建築]タブ-[構築]パネル-[窓]を選択
 プロパティパレットから「サーモス
 L\_引違い窓\_2枚建\_テラスサイズ
 W1650xH2000タイプ」を選択

プロパティ

検索

「上枠の高さ」に「2000」と入力

「⑦通芯」の「ほ通芯」と「と通芯」の間 に配置します



3.7.3 の要領でそれぞれ配置位置を 調整する

位置合わせする上で、基準となるも のが無い場合は、窓選択時に青字で 表示される「**仮寸法**」と「**寸法補助線**」 に直接数字を入力して調整する



×

サーモスL\_引違い窓\_2枚建\_テラス

サイズ W1650xH2000

↓ サーモスL\_引違い窓\_2枚建

W750xH750

W1620xH1300

W1650xH1100

W150xH2000

W1600xH2000

W1650xH2000

W2560xH2000

↓ サーモスL\_引達い窓\_2枚建\_テラスサイズ

第三者へのトレーニングのため、このドキュメントを無断転載、複写、配布することは禁止されています ©2021 公益社団法人日本建築士会連合会

サーモスL\_引違い窓\_2枚建\_テラス

~ 日 タイプ編集

\$

\$

\$

サイズ

新しい窓

下枠高さ

グラフィックス

寸法

非常用進入口表記

ガラス表記-左上

ガラス表記-右上

額縁オフセット

窓枠見込

識別情報

イメージ

コメント

その他

上枠の高さ

枠見込(文字) プロパティ ヘルプ

W1650xH2000

0.0

 $\square$ 

0.0

2000.0

**2.7.6. [建築]**タブ-[**構築**]パネル-[**窓**]を選 択

プロパティパレットから「サーモス L\_縦すべり出し窓\_カムラッチハン ドル W570xH900 タイプ」を選択

「上枠の高さ」に「2000」と入力

「い通芯」の「14 通芯」と「16 通芯」の 間に配置



2.7.7. 窓の位置を通芯間の中央に移動する
 「15 通芯」「16 通芯」間の窓(窓①)
 を選択

「仮寸法」および「寸法補助線」が表示 されるので「17 通芯」の寸法補助線 のポイントをクリックし「16 通芯」 までドラッグ

「**16 通芯**」からの仮寸法値を選択 し、窓①の中心までの距離「**455**」と 入力

「**14 通芯」「15 通芯**」間の窓(窓②) を選択 窓①の中心からの仮寸法が表示され るので「**910**」と入力



2.7.8. 1階のすべての窓を配置する



#### 2.7.9. 窓の高さを調整する

プロジェクトブラウザ[建築/立面図 /東立面図]ビューに切り替える

「サーモス L\_FIX 窓\_内押縁タイプ W1650xH300」の窓を選択 [修正]タブ-[修正]パネル-[コピー] を選択し、GL 方向に「1700」の位置 にコピー



【ビュー範囲の設定について】 プロジェクトブラウザ[建築/平面図 /1 階平面図]ビューに切り替える プロパティパレット「範囲」の「ビュ 一範囲」で「編集」を選択

「**断面**」から「**下**」までの「**メイン範囲**」 に含まれるファミリが平面ビューに 表示され編集が可能

「**断面**」から「上」の範囲は窓や一般モ デルなど一部のファミリのみ表示さ れる

また、「**下**」から「**ビューの奥行き**」の 範囲に含まれるファミリは背景とし て表示される





表示 管理 修正 ▲▼ 2.7.10. 通常では表示されない窓を表示させ  $\bigcirc$ 表示 🔁 🛧 🖵 😼 📼 Ċ. る 非表示 3D 断面 部分詳細 ビュー 平面<sub>、</sub>立面図 製図 ビューを 凡例 集計 スコ 図 ビュー 複製 ・ ・ ボッ 非表示 クラウドで レンダリング 面プロファイル レンダリング ギャラリー プロジェクトブラウザ[建築/平面図 » プレゼンテーション 一平面図 /1 階平面図]ビューを選択 天井伏図 [表示]タブ-[作成]パネル-[平面図] 3部分切断領域 をドロップダウンし、「**部分切断領** エリア プラン 域」を選択 [修正]タブ-[描画]パネル-[長方形] 47 /□��⊀- $\times$ R - 13 を選択し、表示させたい窓の周囲に 棚 Ŧ Ŧ 切断領域を作図 描画 Ŧ-ŀ SĊ IX1 玄関

2.7.11. 窓の高さに合わせてビュー範囲を設

定

D	
R	
部分切断領域 (1)	✓ 日 タイプ編集
	*
#2 (四)	

1,2,40,00	1			
上(T):	1FL	~	オフセット(0):	2300.0
断面(C):	1FL	~	オフセット(E):	300
下(B):	1FL	~	オフセット(F):	0.0
ューの奥行き				
ν~)ν(L):	1FL	~	オフセット(S):	-500.0



第三者へのトレーニングのため、このドキュメントを無断転載、複写、配布することは禁止されています ©2021 公益社団法人日本建築士会連合会

#### 2.7.12.2階の窓を配置する

プロジェクトブラウザ[建築/平面図

/2 階平面図]ビューに切り替える



#### 2.8. 建具(ドア)の配置

2.8.1. 1階ドアを配置する プロジェクトブラウザ[建築/平面図 /1階平面図]ビューに切り替える [建築]タブ-[構築]パネル-[ドア]を 選択





第三者へのトレーニングのため、このドキュメントを無断転載、複写、配布することは禁止されています

©2021 公益社団法人日本建築士会連合会

2.8.2. 2階ドアを配置する



#### 2.9. 住宅設備·家具の配置

2.9.1. 住宅設備(キッチン)を配置する プロジェクトブラウザ[建築/平面図 /1 階平面図]ビューに切り替える [建築]タブ-[構築]パネル-[コンポー ネント]を選択

> プロパティパレットから「**キッチン-**アイランドキッチン(IH)」を選択 「レベル」を「1FL」、「オフセット」を 「0」とする

配置する際、キーボードの「**スペー スキー**」を押すとコンポーネントが 反時計回りに回転するので、3回押 して 270 度回転させ(半角英数入力 となっていることを確認)、右図の 位置に配置

[修正]タブ-[修正]パネル-[位置合わ せを選択 キッチンの端部を「⑧通芯」と「は通 芯」にそれぞれ位置合わせする

2.9.2. 同じ位置にレンジフードを配置 レベルオフセットを「1600」とす る

第三者へのトレーニングのため、このドキュメントを無断転載、複写、配布することは禁止されています ©2021 公益社団法人日本建築士会連合会



建築 構造 挿入 注釈

6

コンポーネント

アイランドキッチン2(IH)2 - 3D

0 

壁 ドア 窓





外構 表示 管理 修正 ▲・

P

屋根 天井

柱

描怨





2.9.3. その他の衛生機器、家具を配置する



第三者へのトレーニングのため、このドキュメントを無断転載、複写、配布することは禁止されています

©2021 公益社団法人日本建築士会連合会

#### 2.9.4. 2階のトイレを配置する

プロジェクトブラウザ[建築/平面図 /2 階平面図]ビューに切り替える 右図のようにコンポーネントを配置 する



あらかじめテンプレートに入ってい ないコンポーネント(ファミリ)につ いては PC 内の保存ファイルやクラ ウドからプロジェクトにロードする ことができます

ここではクラウドから Autodesk 作 成ファミリをロードする方法を紹介 します

[挿入]タブ-[ライブラリからロード] パネル-[Autodesk ファミリをロー ド]を選択

「Autodesk ファミリをロード」ダイ アログが表示されるので、任意のカ テゴリを選択し、使用したいファミ リを選択、ロードする



2.9.5. トイレカウンターを作図する [建築]タブ-[構築]パネル-[床]をド ロップダウンし「床 意匠」を選択 プロパティパレットから「床棚30」 タイプを選択 「基準レベル」は「1FL」、「基準レ ベルオフセット」は「700」に設定

J

ドア

壁

床

拘束

構造

構造

寸法

勾配

周長 面積

容積

回さ

識別情報 プロパティヘルプ

×

 $\checkmark$ 

₹-ド

床(1) 拘束

基準レベル

部屋境界

構造

寸法

勾配周長

面積

容積 上部の高さ

直さ 識別情報

下部の高さ

構造

上部の高さ

下部の高さ

基準レベル

部屋境界

2.9.6. [修正]タブ-[描画]パネル-[長方形] を選択し、トイレカウンターを作図 作図が終わったら[編集モードを終 **了**をクリック

2.9.7. 納戸の棚、シューズクロークの棚も [修正]タブ-[描画]パネル-[長方形] を選択し右図のように作図



2.9.8. 玄関の式台を[修正]タブ-[描画]パネ ル-[線] [円弧]を選択し右図のよう に作図



2.9.9. バルコニーの手すりを作図する プロジェクトブラウザ[建築/平面図 /2階平面図]ビューを選択 [建築]タブ-[構築]パネル-[手すり] をドロップダウンして「パスをスケ ッチ」を選択 プロパティパレットから「手摺 ベラ ンダ」タイプを選択し「基準レベルか らのオフセット」に「300」と入力 オプションバーの連結にチェック [修正]タブ-[描画]パネル-[線]を選 択し右図のように作図 作図が終わったら[編集モードを終 了]をクリック



2.9.10. 同様に吹抜け周りの手すりも作図



第三者へのトレーニングのため、このドキュメントを無断転載、複写、配布することは禁止されています ©2021 公益社団法人日本建築士会連合会 58

## 2.10. 部屋の作成

#### 2.10.1. 部屋の設定をする

プロジェクトブラウザ[建築/平面図 /1 階平面図]ビューに切り替える [建築]タブ-[部屋/エリア]パネル-[**部屋**]を選択 プロパティパレットから「部屋名 2.5mm」タイプを選択し「識別情報」 の「名前」に「納戸」と入力 壁で仕切られた部屋内にカーソルを 持っていきクリック



**2.10.2.** 部屋境界の作成

界線を作図

壁などで区切られていない空間は、 あらかじめ部屋をわけます [建築]タブ-[部屋/エリア]パネル-[部屋境界]を選択 [修正]タブ-[描画]パネル-[線]を選 択し、廊下とキッチンの間に部屋境



同様にして玄関とシューズクローゼ ットの間に部屋境界線を作図



©2021 公益社団法人日本建築士会連合会

#### 2.10.3. 部屋名を入力する

1 階の部屋名を入力します [建築]タブ-[部屋/エリア]パネル-[部屋タグ]を選択 プロパティパレットから「部屋名 2.5mm」タイプを選択 プロパティパレットの「識別情報」 の「名前」にそれぞれの部屋名を入 力し、該当の部屋を選択しクリック 設定した部屋名が表示される

室名タグを配置した後で部屋名をダ ブルクリックし変更することも可能







